



# 度会町議会だより

### 議会活動を通して 皆様の声を伝えます。

平成23年12月に再開しました議会だよりの発行を、次の方針で継続します。議会の傍聴、ケーブルテレビ、町のホームページと合わせてご覧いただきたいと思います。11名の町議会議員または議会事務局にご意見をお寄せください。

#### ◆議会だよりの編集方針

・町の広報誌による議案記事とは違った視点：審議の内容を主にする。

・一般質問は、回答(要点)を掲載する。

議会広報特別委員会

## 第1回臨時会 平成27年7月13日

### 改選後の初議会を開催

#### ◆議長の選挙(当選者) 八木淳



ご挨拶 身の引き締まる思いです。町民の皆様をはじめ各機関に発信する度会町議会を目指します。



ご挨拶 責任を痛感します。一生懸命、議長の補佐に努めます。

#### ◆副議長の選挙(当選者) 牧幸作

#### ◆常任委員会委員の選任

◎委員長 ○副委員長

◎溝口周生、○西井仁司、

#### ◆産業福祉常任委員会

◎舟瀬勝、○若宮淳也、

岡村広彦、牧幸作、木本タエ子

#### ◆予算決算常任委員会

◎登喜三雄、○若宮淳也、

#### ◆議会運営委員会委員の選任

◎舟瀬勝、○西井仁司、

若宮淳也、溝口周生、登喜三雄、濱岡裕之

#### ◆議会広報特別委員会設置に関する決議

◎登喜三雄、○溝口周生、

若宮淳也、西井仁司、舟瀬勝、木本タエ子

#### ◆伊勢地域農業共済事務組合議会議員の選挙

指名推薦 福井秀治

#### ◆度会広域連合議会議員の選挙

指名推薦 西井仁司、福井秀治

#### ◆伊勢広域環境組合議会議員の選挙

指名推薦 若宮淳也、木本タエ子

#### ◆わたらい老人福祉施設組合議会議員の選挙

指名推薦 舟瀬勝

#### ◆三重県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

指名推薦 中村順一氏(町長)

#### ◆農業委員会委員の推薦

濱岡裕之

#### ◆議案の上程

専決処分承認(6件)及び工事請負契約の締結(3件)を可決承認。

#### ◆度会町監査委員の選任

岡村広彦氏(棚橋)を選任することに同意。

## 第2回定例会 平成27年7月23日～30日

#### ○度会町固定資産評価審査委員会委員の選任同意

橋本善郎氏(日向)：再任

#### ○予算決算常任委員会―7月23日

#### ◆付託された議案

平成27年度一般会計補正予算(第1号)：1億8477万1千円を追加し、予算の総額を37億2577万6千円と定めるもの。



#### 知恵くらべ

実りの秋、獣害防止柵からイノシシの兄弟5頭侵入。ドローンを従えた猟友会員とイノシシの知恵くらべ!



委員長 登喜三雄、副委員長 若宮淳也  
委員 議長を除く全議員

#### ◆審査内容

#### ◆建設課関係

・弁護委託料92万3千円の積算根拠と係争中の裁判の見通しを問う。：岡村広彦、木本タエ子

#### ◆教育委員会関係

・町道新設改良費―委託料1500万円の対象箇所および委託内容を問う。：牧幸作

#### ◆総務教育常任委員会

・中学校費―校外活動バス借上げ料256万円により保護者の負担がどれほど軽減されるのか(送迎できない家庭の対応は?)、受験時の送迎は含まれているのかを問う。：岡村広彦、牧幸作  
\*付託議案を原案通り可決すべきものとした。(福祉保健課、産業振興課関係予算は審査事項なし)

#### ◆付託された議案

・町長及び副町長の給料及び旅費に関する条例の一部改正・教育委員会教育長の勤務条件等に関する条例：原案どおり可決すべきものとした。



委員長 溝口周生、副委員長 西井仁司  
委員 登喜三雄、濱岡裕之、福井秀治

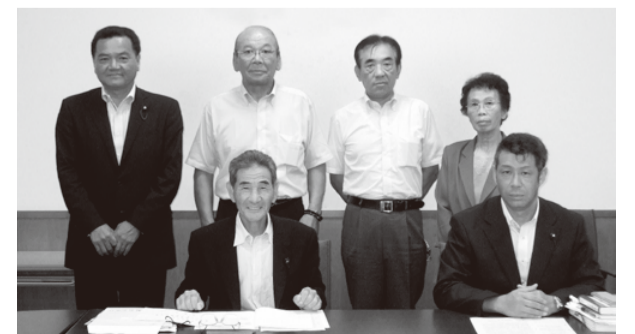
#### ○産業福祉常任委員会

#### ◆付託された議案

平成27年度簡易水道特別会計補正予算：1174万5千円を追加し、予算の総額を11億6010万円と定めるもの。  
原案通り可決すべきものとした。

#### ○議会改革特別委員会設置に関する決議

委員長 濱岡裕之 副委員長 牧幸作



委員長 舟瀬勝、副委員長 若宮淳也、八木議長の委員 岡村博彦、牧幸作、木本タエ子 参加を得て

## 7月30日 一般質問(要約)

### 一 舟瀬勝

●児童生徒の通学路の確保と棚橋地内の道路改良(拡幅)―町内の安全対策：町長あて

問 小中学生の通学路の確保、特に自転車通学の安全安心を、以前内城田大橋から度会小学校前までの護岸道路の構想がありました。実現の可能性を問う。それよりも、棚橋地内県道38号線、65号線の改良を現し、安心して通学できることを望む。

答 護岸道路の構想は、長期的に判断していきなさい。棚橋交差点をクロスする両県道は、部分的な改修を中心に安全対策に努める。

### ●AEDの各地区への設置：町長あて

問 AEDの町内各地区への設置の考えは！現在町内では役場、学校、駐在所と主だったところには設置されていますが、事故防止のためにも、消防(救急車)が来るまでの間の対応策として、各地区(ピンポイント)での設置の考えは！

答 利用価値、使用頻度、設置・管理費用と命の尊さのバランスを熟慮し、すぐに設置とは回答できませんが拡大していく方向性を検討していきたい。

若宮 淳也

●町民体育祭を復活させるのといった取組が必要か。：教育長あて

問 わたくしの選挙中に、同世代からの要望が多かったのが町民体育祭の復活の声でした。体育祭は、子供から高齢者まで楽しむことができ、各地区との交流が図られます。同時に地域経済の活性化につながると考えますが町の考えを尋ねます。

答 各地区で復活の声をあげて頂き区長会で協議願うことが第一歩です。また、有志が立ち上げる実行委員会が主導する体育祭も一つの方法です。

濱岡 裕之

●県道151号線(度会大宮線)の改良：町長あて

問 一之瀬地域の森林約4600ヘクタールを対象に、平成22年2月9日、「森林施業団地」の協定が締結されました。これは、間伐・用材の搬出に作業路を整備し、施業を集約することを目的としています。このための幹線道路となる県道151号線の現状は、路肩の危険性、狭い幅員、橋梁の重量制限等、有効に機能しません。やがて訪れる時期に対して三重県への要請を求めます。

答 毎年県からの回答に進展が見られません。平成28年度より、地元の方々と再度一体となって、視距改良を強く要請していきたい。

●猟友会員の負担の軽減：町長あて

問 猟友会員の減少(平成22年・77名→平成26年・52名)が見られます。悩まされる獣害被害の一助となるよう、猟犬に限る「畜犬登録」への負担の軽減を提言する。

答 登録費用をはじめ今後猟友会の皆様との話し合いの中で、検討を加えて、その後の判断をしてまいりたい。

●町内における自然エネルギー計画について：町長あて

問 平成18年に策定された「度会町新エネルギービジョン」に関連して、①新エネルギーパーク構想の進め方、②地域貢献策、③町民向け現地見学会や勉強会

等の開催計画を問う。

答 保全と開発のバランスに考慮した、環境エネルギー産業の推進に取り組み。町税収入、借地料、観光効果など、良識ある勉強会等を原則に臨みたい。

登喜三雄

●デマンドバスの運行を求めます。：町長あて

問 バス事業者の経営上、現在役場以遠において約3000万円を投じて、余儀なく運行しているコミュニティバス(川口→棚橋等中心地への町営バスも含む)を見直しながら、デマンドバス(乗り合いタクシーのような町営バス)システムへの変換を求めます。このことは、超高齢化社会における交通弱者を支えるとともに子育て世代の応援にも寄与する、度会町にとって喫緊の課題である。

答 私の4年間、財政と利便性に熟慮し、積極かつ前向きに当町の実情に即した、デマンドバスの運行を目指し検討する。

●中核的コメ作り農家のネットワークの構築を求めます。：農業委員会会長あて

問 不確かな後継者や借り手のいない農地バンク制度に頼れず、遊休農地化させないように懸命に「田」を守っているのが町農業の現状である。

このような先行きに不安を抱く中で、一筋の光となり、各集落で奮闘されている「中核的コメ作り農家」のネットワークの構築を求めます。仲間として連携する場から販路、生産コストのことなど、行き詰まる水田農業に活路が生まれることに期待する。各地区から選出される農業委員会の長としての意見を求める。

答 農業委員会も、これまで通りの活動とともに農政全般の協議を行っていききたい。ネットワークづくりは、町農政として進めてまいりたい。

●度会町の将来人口推計と2つの計画行政について：町長あて

問 人口減少社会が到来し、消滅可能集落・限界集落の出現がふると度会町にも予測される。国は、日本創成会議の人口推計に端を発して、まち・ひと・しごと創生法を成立させ、「地方人口

ビジョンと総合戦略」を定めるよう求めている。他方、本町の上位計画である「第6次総合計画の後期基本計画」を策定する年度を迎える。人口推計から見えてくる課題をこの2つの計画行政に反映させる必要がある。

・持続可能な度会町とするための真の目標(人づくりと産業おこし)を尋ねる。

答 2つの計画は、「度会町総合計画審議会」へその任務を兼ねて委ねたい。持続可能な真の目標設定は、助言の反映を考えていきたい。

溝口 周生

●防災行政放送の個別受信機の設置について：町長あて

問 台風シーズンがやってきました。先日からこの地方も大雨にみまわれ、警報が発令されました。防災放送のサイレンだけは聞き取れましたが、内容については聞き取れません。必要な時に情報が伝わらないようでは住民の命は守れません。誰もが必要な情報を共有できるように、個別受信機の設置を望みますが、考えをお聞かせください。

答 予算的には4億程度が必要。将来技術が進むことに期待し、当面・登録制メール・町ホームページ・町行政放送(ZTV)・電話の確認ダイヤルを啓発。

●公費負担福祉医療費の窓口負担無料化について：町長あて

問 公費負担の福祉医療費窓口負担無料化の請願が県議会でもようやく採択されました。

今年度で窓口負担無料化を実施していない自治体は、6県だけとなったそうです。東海地方では、三重県だけになりました。伊勢市では、毎年度県に要望を上げていくと聞いておりますが、度会町での取り組み状況についてお聞きします。

各市町からの要望が多ければ、県も無視はできないと思います。どうか県に対して取り組みを強めていただき、無料化が実現するよう要望します。

答 メリット、デメリットなど制度の理解を深め、他の市町と連携して県への働きかけをしていくのか

については、積極的に今後の検討課題とする。

木本 タエ子

●3期目にあたり、度会町にあった政策に向けての方向性を問います。：町長あて

問 少子高齢化が進みます進まな、地方行政も変わりつつあります。近隣市町とも連携しながらも魅力あるこの度会町に若い人々が長く住み続けていけるような政策の実行。そして高齢化についてはいつまでも健康でいられるような住みよいまちづくりを望みます。総合計画に基づきながらそれぞれに合った行政、財政運営など町民参加も視野に入れた政策を具体的に

お答えください。

答 3期目の責任ある時期であることを自覚し、4年間でやりたいこととしてハード・ソフト25項目を例示。\*詳しくは議事録(HP)をご覧ください。

●給茶機の設置：町長あて

問 町の基幹産業であるお茶を日ごろから親しんでもらえるように小中学校に給茶機の設置を望みます。

答 茶業振興、子供たちの健康増進の面から、今後、教育委員会、先生方、保護者との話し合いの場を設定しながら検討課題として協議していきたい。

福井 秀治

●町長の町政運営について：町長あて

問 3期目の当選おめでとうございます。初当選以来の積み重ねられた多くの実績が評価されたものと思われまます。限りある少ない予算を創意と工夫で有効に使い、町民の福祉の向上と地域社会の活力ある発展に向けてさらに努力していただきたいと思えます。ただ最近の町政にあたる所の信を語る際、「身の丈相応のまちづくり」というフレーズをよく使われます。背伸びせず堅実に物事を進めていくことに理解はしますが一方で、内向きで夢のある事業は出来かねるといつているように思えてなりません。町長の見解をお聞きします。

答 身の丈相応に大地を踏みしめ、積極的に事業に取り組む姿勢と理解してほしい。政治は、将来のビジョンを示し夢と希望を与えることが必要と信じる。